

幼稚園・保育園

ママ先生が伝える
保育の
エッセンス

〔33〕

〈今回の言葉〉

「多くの園では、コロナ対策として安全に配慮しながらも、子どもの姿に即しながら、この時期に必要な経験を保障するような対応をしていることが読み取れます。ここから、子どもの命と育ちをしっかりと守ろうとする保育者の専門性を見いだすことができるとは思います」

乳幼児期の教育・保育は子どもと保育

大豆生田 啓友・玉川大学教授



コロナ対応に見る保育者の専門性

とる保育者の専門性を見いだす
りと守ろう

者の関わり、子ども同士に新しい生活様式の模索の関わりなど3密を避けることが難しい特性があります。そのため、新しい生活様式の中での保育を模索する実態があるのです。

このたび、こども環境学会が「コロナ禍状況の保育所・幼稚園・認定こども園における休園・登室に間仕切りを設ける」は12・8%などとなり、調査の中間報告を速報として発表しました。この調査は、休園・登園自粛期間の保育およびそれ以降の保育の実態について、インターネットでアンケートに答えてもらっています。ここで、

23・1%ありました。これらの結果から座り方などへの工夫や配慮は行っているものの、保育者は必要に応じて子どもに対するふさわしい対応を適宜、柔軟に行っています。運動会等の行事については「子どもだけで日常」が19・8%、「保育生活の中で実施」が26・

23・1%ありました。これらの結果から、多くの園では、コロナ対策として安全に配慮しながらも、子どもの姿に即しながら、この時期に必要な経験を保障することが読み取れます。ここから、子どもと育ちをしっかりと守ろう

園自粛への対応とこどもたちへの影響に関する調査の中間報告を速報として発表しました。この調査は、休園・登園自粛期間の保育およびそれ以降の保育の実態について、インターネットでアンケートに答えてもらっています。ここで、

室に間仕切りを設ける」は12・8%などとなり、調査の中間報告を速報として発表しました。この調査は、休園・登園自粛期間の保育およびそれ以降の保育の実態について、インターネットでアンケートに答えてもらっています。ここで、

0%、「中止にした」が22・3%、「縮小してこれまで通り実施」が20・9%と、行事を見直す傾向も見られました。そうした中、70・7%が「必要不可欠な職種」としての保育者としての役割をしっかりと担っていることが読み取れます。ここから、子どもと育ちをしっかりと守ろう

「中止にした」が22・3%、「縮小してこれまで通り実施」が20・9%と、行事を見直す傾向も見られました。そうした中、70・7%が「必要不可欠な職種」としての保育者としての役割をしっかりと担っていることが読み取れます。ここから、子どもと育ちをしっかりと守ろう

「中止にした」が22・3%、「縮小してこれまで通り実施」が20・9%と、行事を見直す傾向も見られました。そうした中、70・7%が「必要不可欠な職種」としての保育者としての役割をしっかりと担っていることが読み取れます。ここから、子どもと育ちをしっかりと守ろう

次回は21日付掲載